



Be the **Right ONE**

オンライン会社説明会 豊田通商グループ[®]成長戦略

2021年9月2日
豊田通商株式会社
(証券コード 8015)



目次

I. 豊田通商について

II. 成長戦略

III. 安定性

IV. 補足



目次

I. 豊田通商について

II. 成長戦略

III. 安定性

IV. 補足



豊田通商株式会社 (証券コード8015) 2021年3月末時点

当期利益
1,346億円

連結従業員数
64,402名

時価総額
約1.6兆円



設立 1948年
主要株主
トヨタ自動車
(21.69%)

グローバル
ネットワーク
約120カ国

1株当たり配当金
@112円
11期連続増配

連結関係会社数
国内 158社
海外 852社



Be the **Right ONE**

当社の紹介映像をご覧ください



<https://www.toyota-tsusho.com/about/stream/>



目次

I. 豊田通商について

II. 成長戦略

III. 安定性

IV. 補足

当社ならではの価値を創造

戦略策定・事業展開

トヨタグループの
一員としての「らしさ」

培った知見を
トヨタグループ内へ還元
トヨタグループ外へ活用

成長の過程で
身に付けた「らしさ」

「縁の下の力持ち」の役割
「知恵を出す、汗をかく」の姿勢

グローバルカンパニーを目指し
身に付けた「らしさ」

戦略的なM&Aで補完
D&Iの体現

トヨタグループ



商社

事業上のリスクと機会

リスク

機会

自動車産業の 環境変化 (CASE)

- ・電動化に伴う部品点数、物量の減小
- ・シェアリングの普及による販売減

- ・新たな材料、原料の需要増加
- ・シェアリング普及による新ビジネス
市場の創造

気候変動の 影響拡大

- ・規制強化に伴う素材置換
- ・化石燃料、素材の需要低迷

- ・新素材の需要増加
- ・再生可能エネルギーや
新エネルギーの需要拡大

新興国の 発展

- ・政治、経済、通貨の不安定
(衛生面の未発達)

- ・消費の拡大による消費者向け
ビジネス市場の拡大
- ・エネルギープラント、インフラ事業
の拡大

リサイクル機運 の高まり

- ・規制によるバージン材の
流通量低迷

- ・金属やプラスチック等の
リサイクル関連市場の拡大



自動車産業の 環境変化 (CASE)

- ・ 自動車ビジネスの知見とネットワーク
- ・ CASEへの対応を促進するエレクトロニクス技術



気候変動の 影響拡大

- ・ 国内最大の風力発電事業者



新興国の 発展

- ・ アフリカ全土にわたるネットワークとプレゼンス



リサイクル機運 の高まり

- ・ 長年かけて築いた、幅広いリサイクル事業基盤

サステナビリティ重要課題(マテリアリティ)における成長戦略

ネクストモビリティ
戦略



再生可能エネルギー
戦略



循環型静脈事業
戦略



豊田通商グループの
サステナビリティ重要課題

アフリカ戦略



会社の成長を支える土台
となる最重要課題

安全とコンプライアンス



人権の尊重



豊田通商ならではの価値創造

リスクと機会

自動車産業の
環境変化
(CASE)

気候変動の
影響拡大

新興国の
発展

リサイクル機運
の高まり

競争優位性

× 知見・ネットワーク
エレクトロニクス技術

× 国内最大の
風力発電事業者

× アフリカでの
No1プレゼンス

× 長年かけて築いた
リサイクル事業基盤

成長戦略

ネクストモビリティ
戦略

再生可能エネルギー
戦略

アフリカ戦略

循環型静脈事業
戦略

経営基盤 の变革

グローバル化

デジタル変革

パートナー・
ステークホルダー
にとって
“代替不可能・
唯一無二”
の存在

豊田通商らしさ

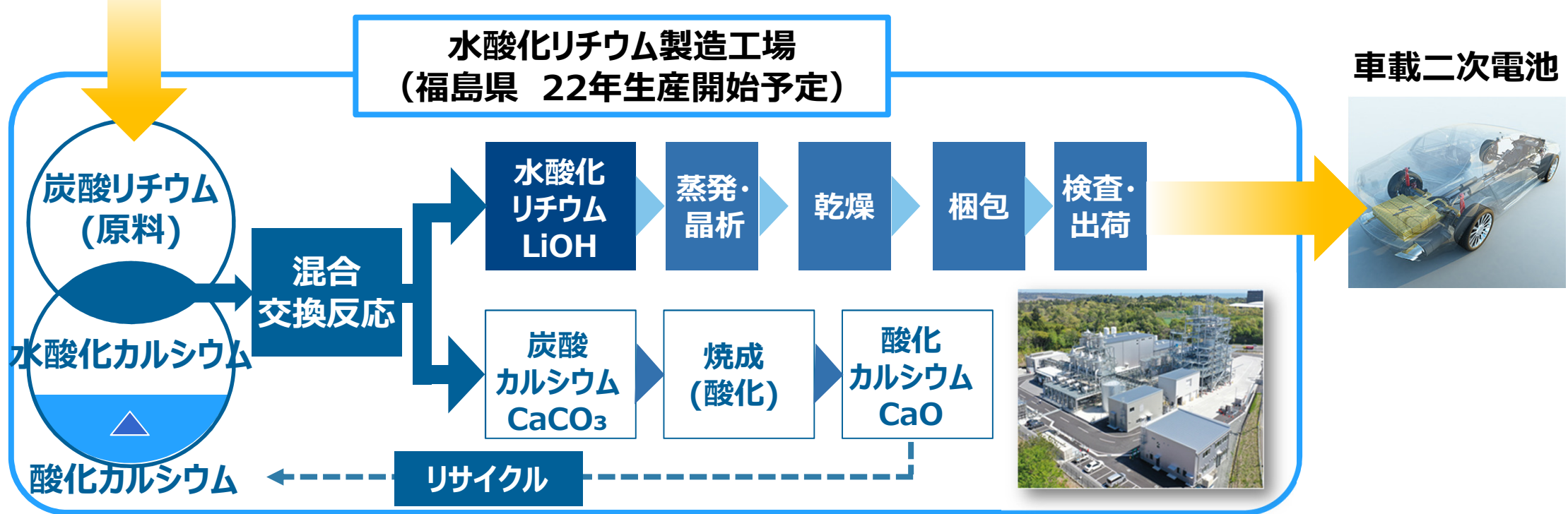


ネクストモビリティ戦略



炭酸リチウムの生産
(アルゼンチンのオラロス塩湖)

水酸化リチウム製造工場
(福島県 22年生産開始予定)

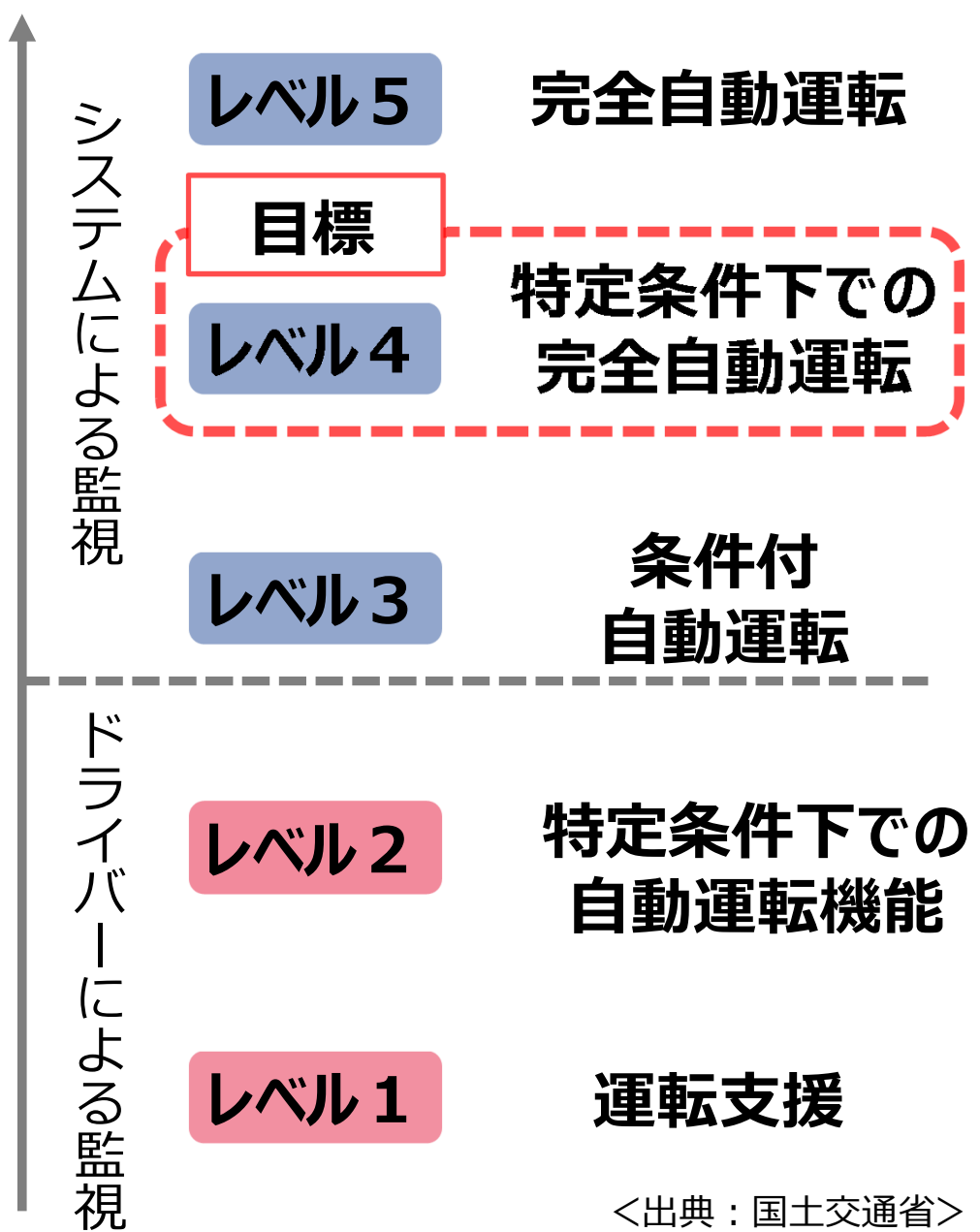
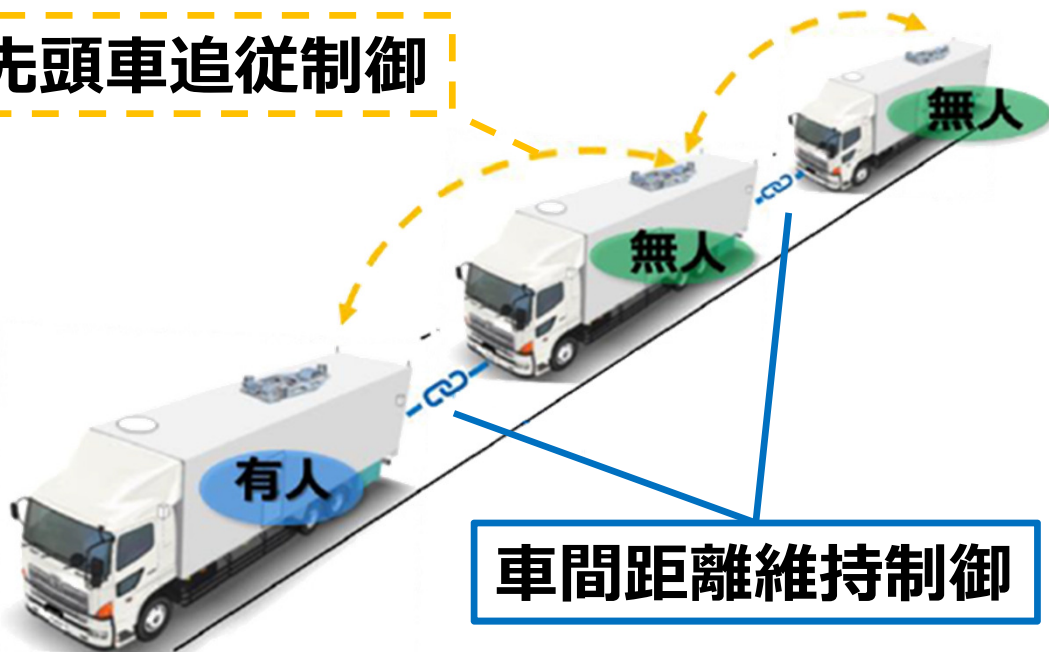


高速道路でのトラックの後続車無人隊列走行

新東名高速道路の遠州森町PA～浜松SA



先頭車追従制御



<出典：国土交通省>



再生可能エネルギー戦略

日本国内での発電事業

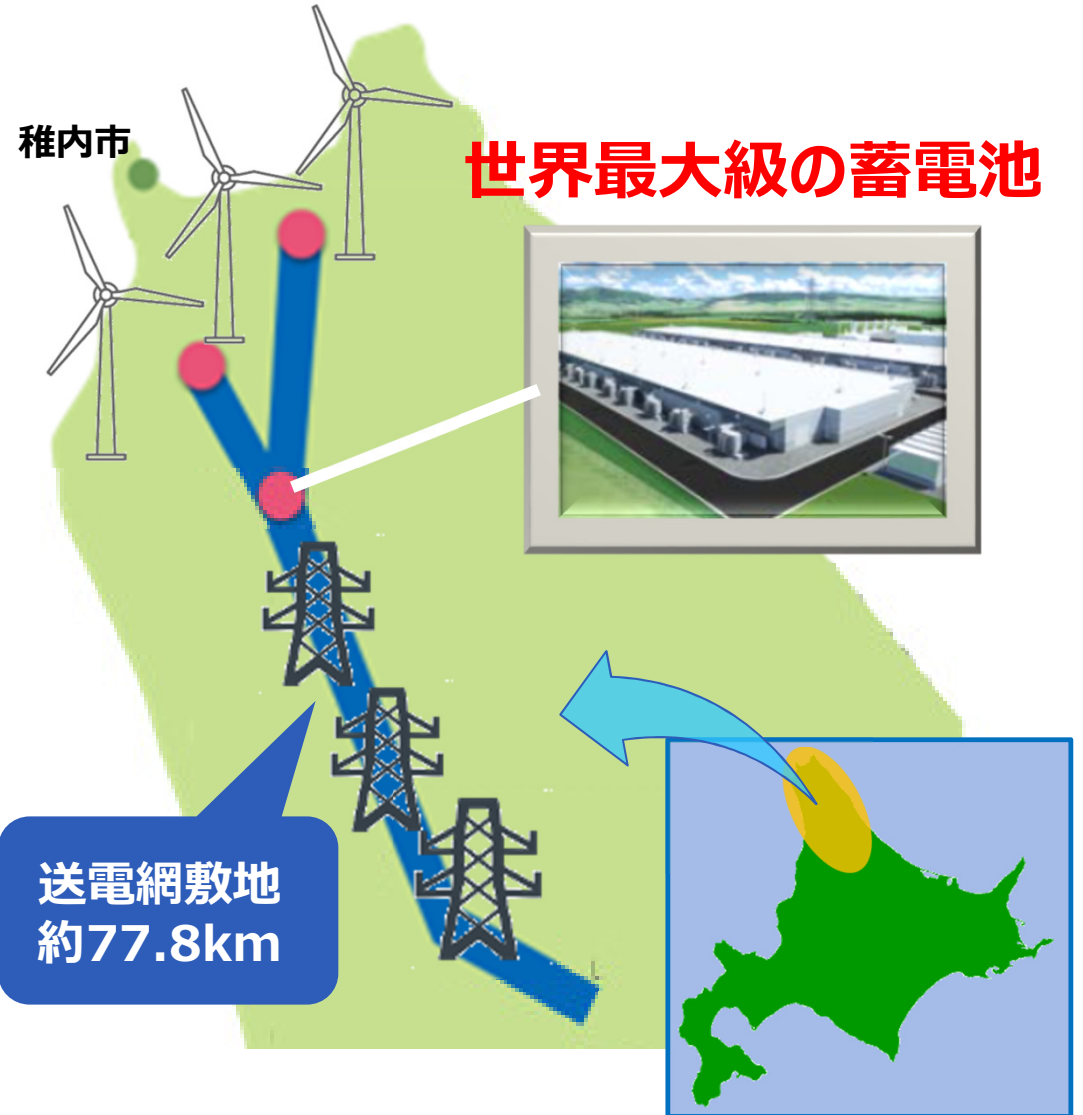
ユーラス宗谷岬ウインドファーム(北海道)



ユーラス六ヶ所ソーラーパーク(青森県)



北海道北部地域における送電線事業



エジプト初の風力発電IPP発電事業



IPP : Independent Power Producer
発電設備を持ち、発電及び売電する事業者

アフリカで当社が手掛ける風力総発電容量

(実績)
21/3期
260MW



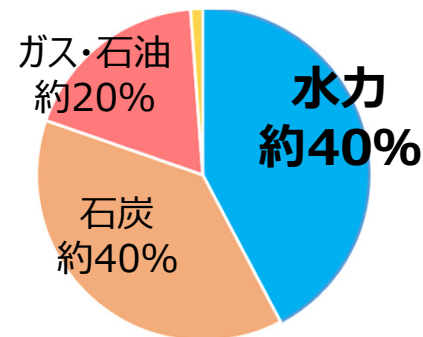
(目標)
24/3期
1,400MW

初の海外水力電力事業

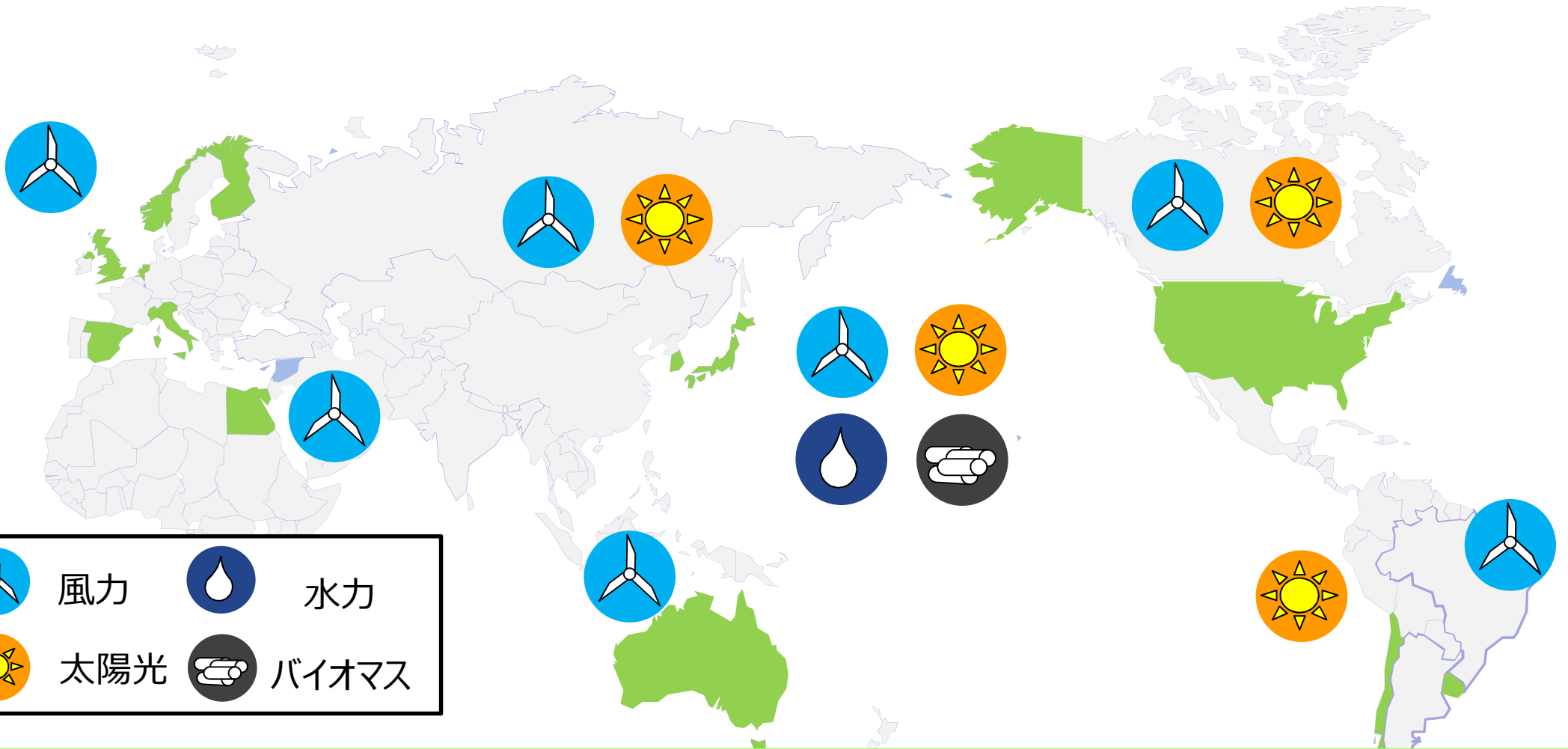
ノイファット水力発電所 (ベトナム)



ベトナム発電容量



出典: EVN Annual Report 2018



| | | | |
|--|-----|---|-------|
|  | 風力 |  | 水力 |
|  | 太陽光 |  | バイオマス |

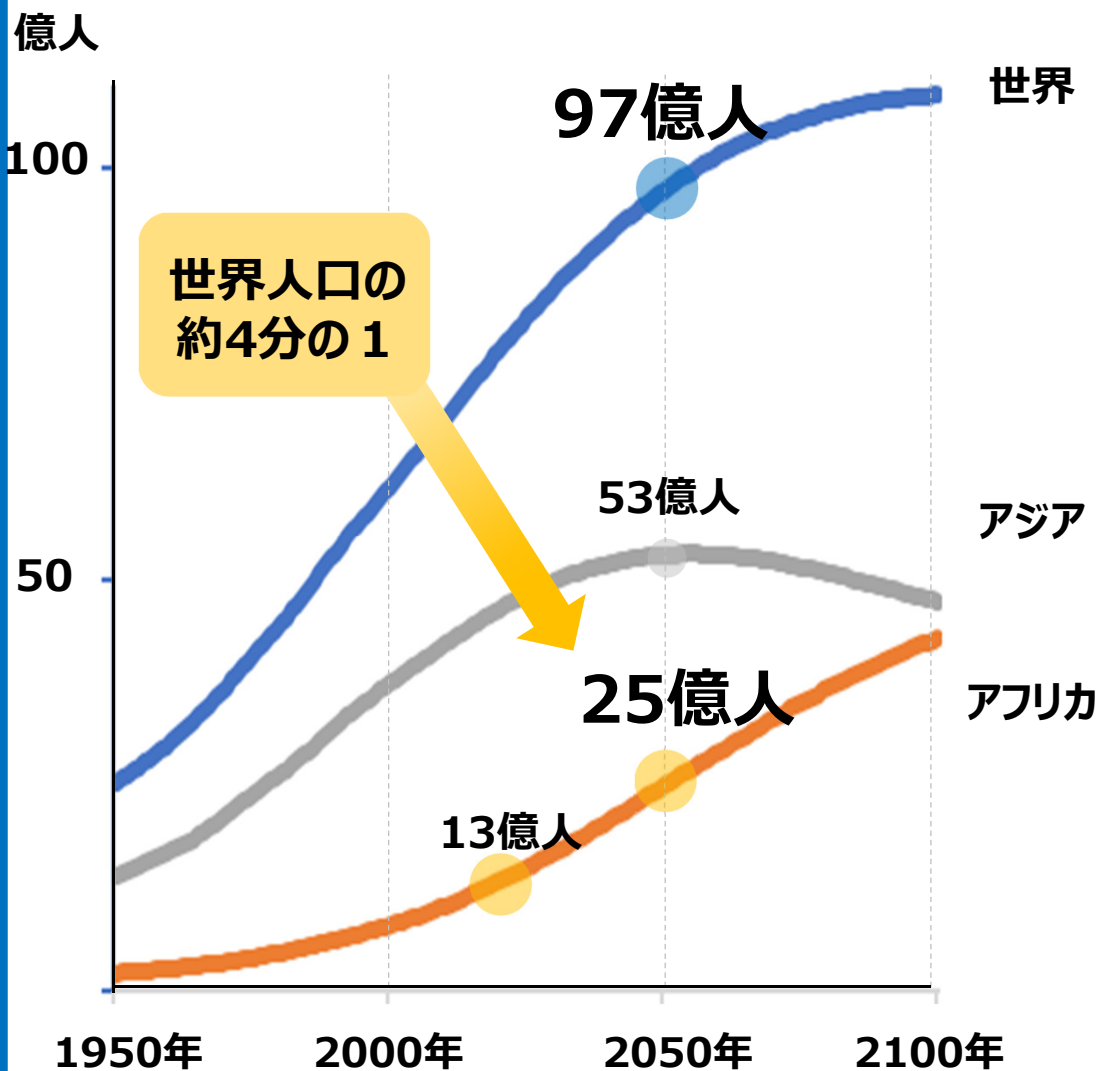
 2,782MW
  342MW
  271MW
  25MW

合計 3,420MW = 原子力発電 3基分相当(2021年3月末)



アフリカ戦略

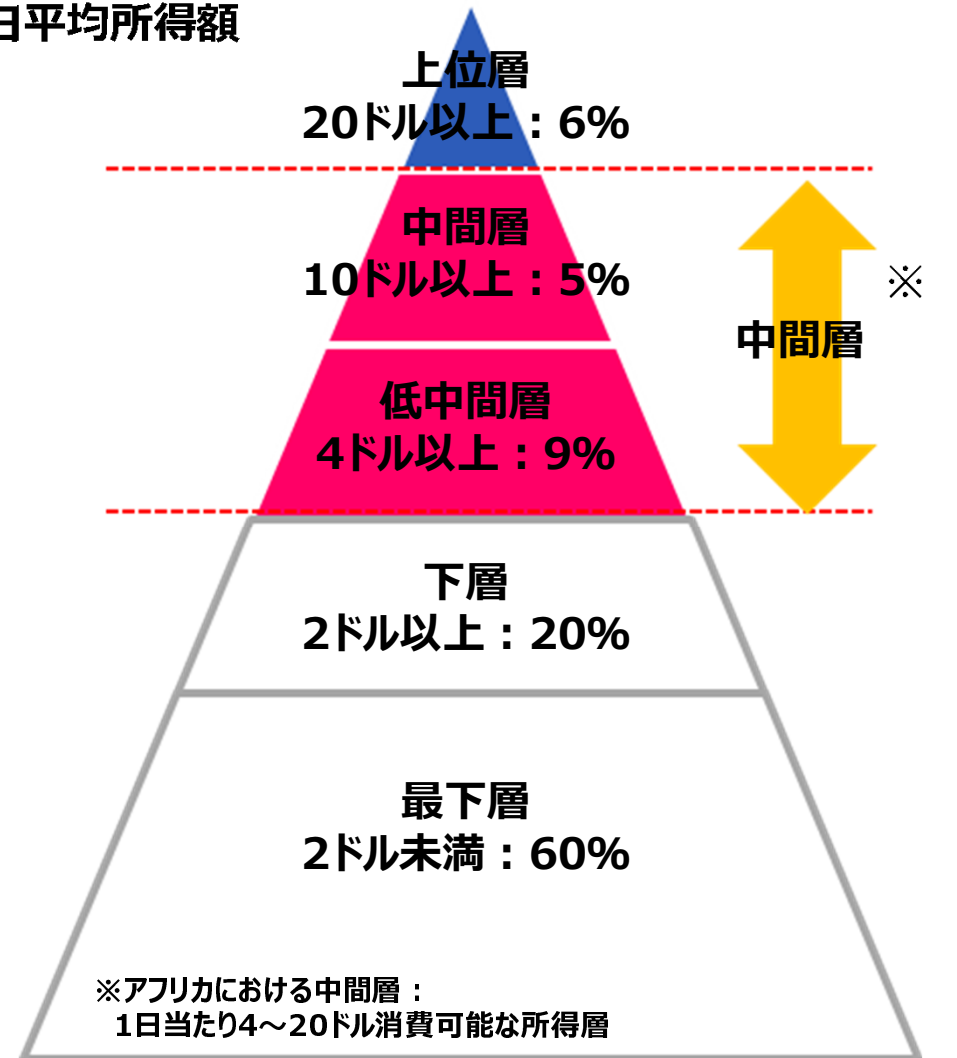
人口の大幅な増加



出典: United Nations "World Population Prospects 2019"

中間層の勃興(2040年予想)

一日平均所得額



出典: Based on African development bank (data 2015)



Be the **Right ONE**

アフリカでのモビリティ事業

アフリカ戦略

- アフリカ全54カ国でネットワークを保有
- トヨタ車をはじめ50以上のブランドを販売
- 中古車、部品、アフターサービスまでトータルサービスを提供



代理店・ディーラー運営

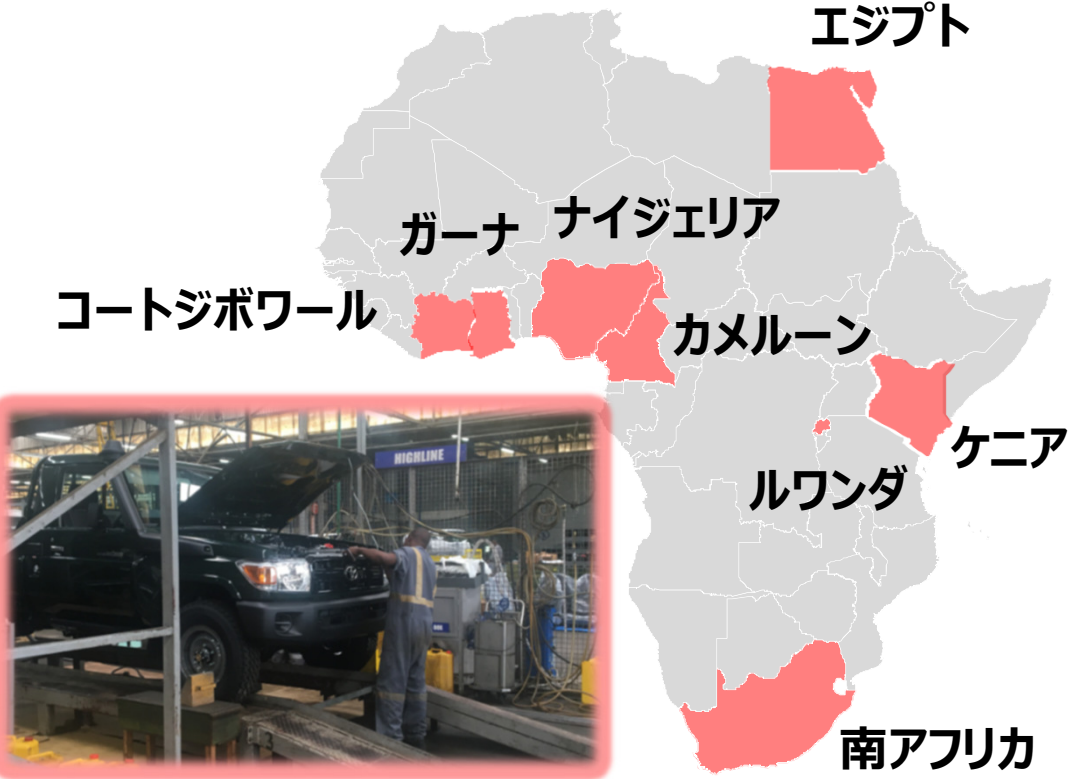


取り扱いブランド（例）



■ 現地で自動車を組立生産し、
乗っていただく「**地産地乗**」の展開

■ モビリティ関連スタートアップへの
出資を通じた**MaaS事業**の加速



自動車ノックダウン事業



TUGENDE

■ アフリカ24カ国6,000薬局・病院に医薬品を毎日配送しアフリカ医療に貢献



© CFAO - Thomas RENAULT

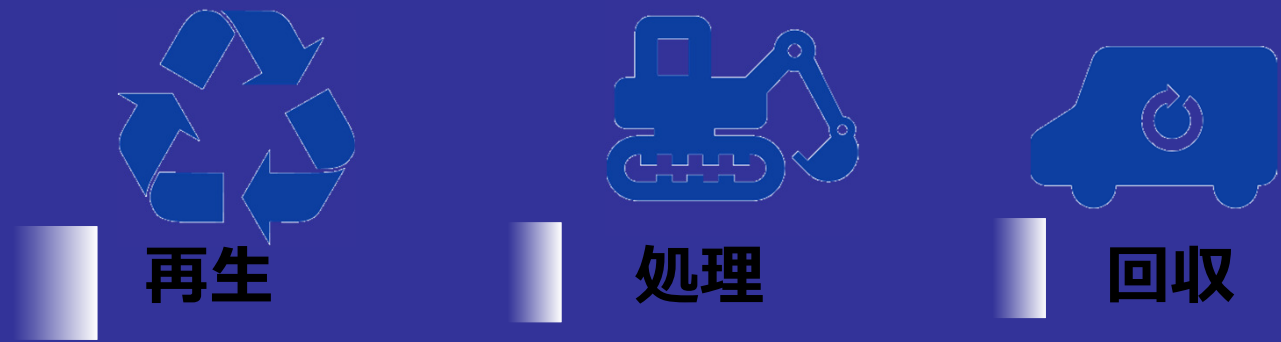


循環型静脈事業戦略

動脈事業
※1



静脈事業
※2



※1 動脈事業・・・消費のための素材供給

※2 静脈事業・・・消費済の素材を再利用・リサイクル目的で回収し、リサイクル原料として製造元へ還元すること

従来からの循環型静脈事業の取り組み



リユース部品事業

手解体



中古部品



バッテリー・
リユース事業



ELV回収・ 適正処理事業

- 国内ELV
シュレッダー事業
- 海外ELV解体事業

破碎



選別



マテリアル リサイクル事業



鉄 銅 アルミ



ネオジ磁石 金 (基板)



Mixプラ

- マルチマテリアルな
取り組み
- ASR高度リサイクル
リサイクル率約99%

産廃中間処理事業

生産サービス事業

- 工場発生スクラップ°
リサイクル事業



- アルミ溶湯事業



廃PETボトル再資源化事業

豊通ペトリサイクルシステムズ(株)
2022年開業予定



フレーク
製造



ペレット
製造



飲料メーカー



プレフォーム
製造

ペットボトル **20億本**相当の処理力

リサイクルプラスチック製造事業

(株)プラニック
2022年開業予定



使用済み
プラスチック

粉碎

選別

コンパウンド

残渣



セメントメーカー
製錬メーカー

フレーク



コンパウンダー※

コンパウンドPP

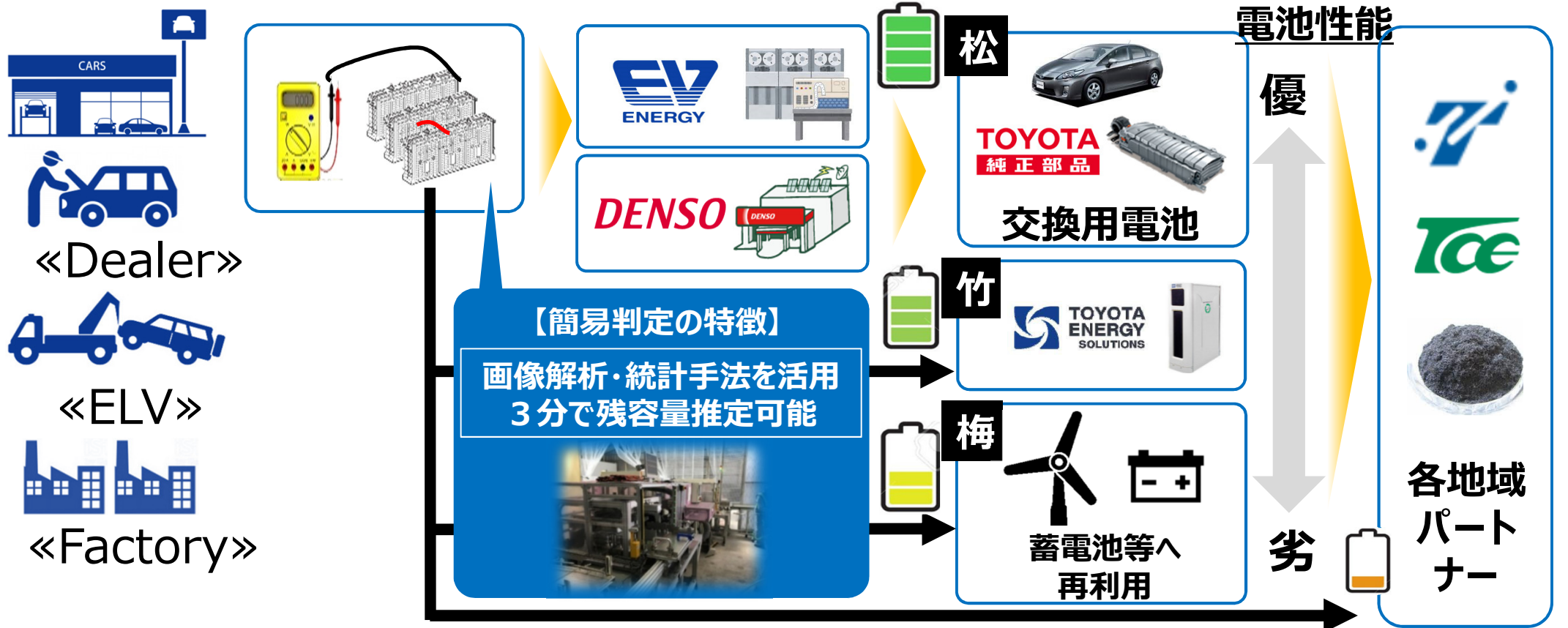


成型メーカー

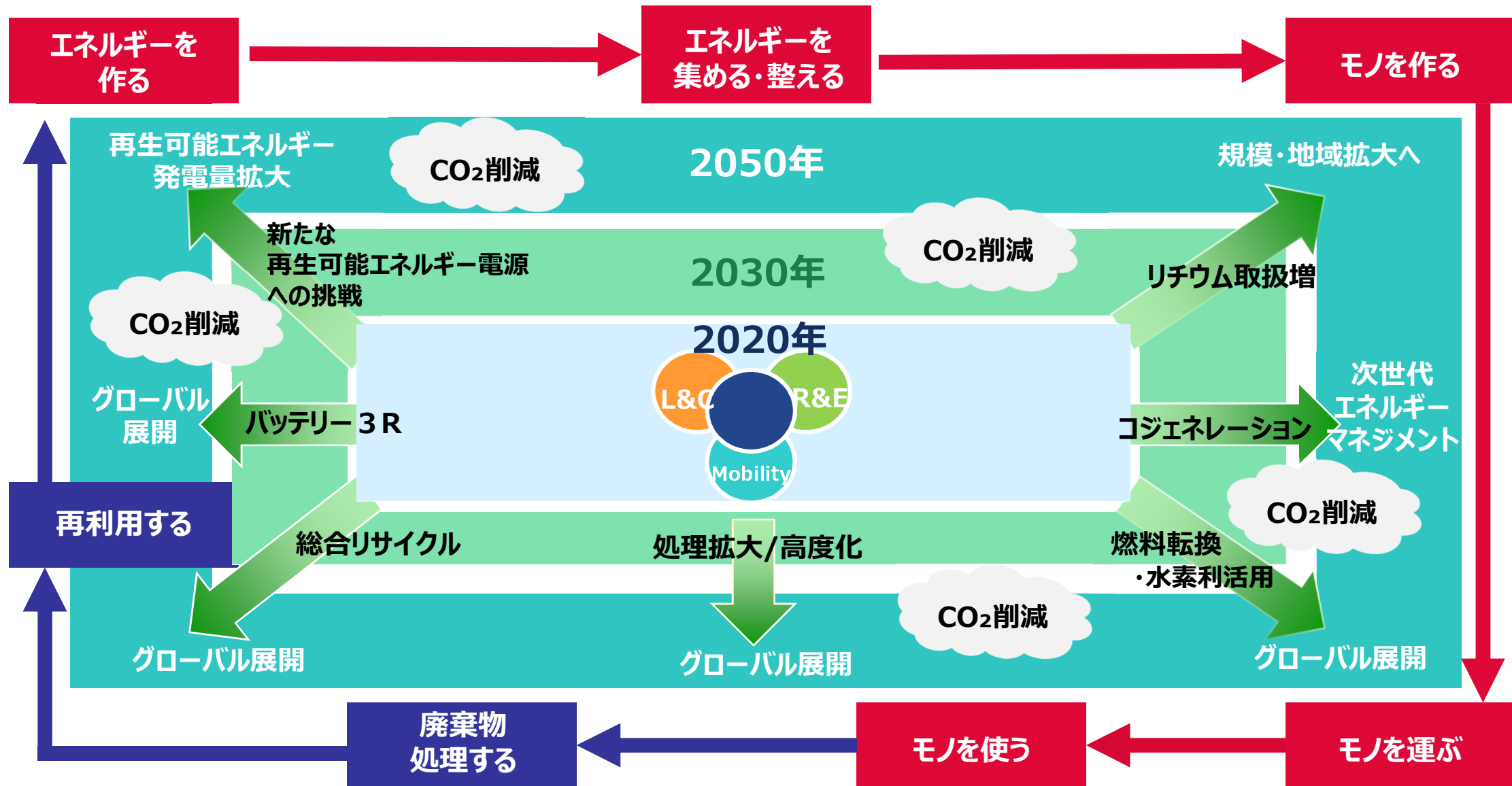
車 **80万台**相当の処理力

※プラスチック材料を加工するメーカー

<バッテリー3R> 『NiMH電池』の回収～リサイクルまで電池3Rスキーム構築、横展開を推進中

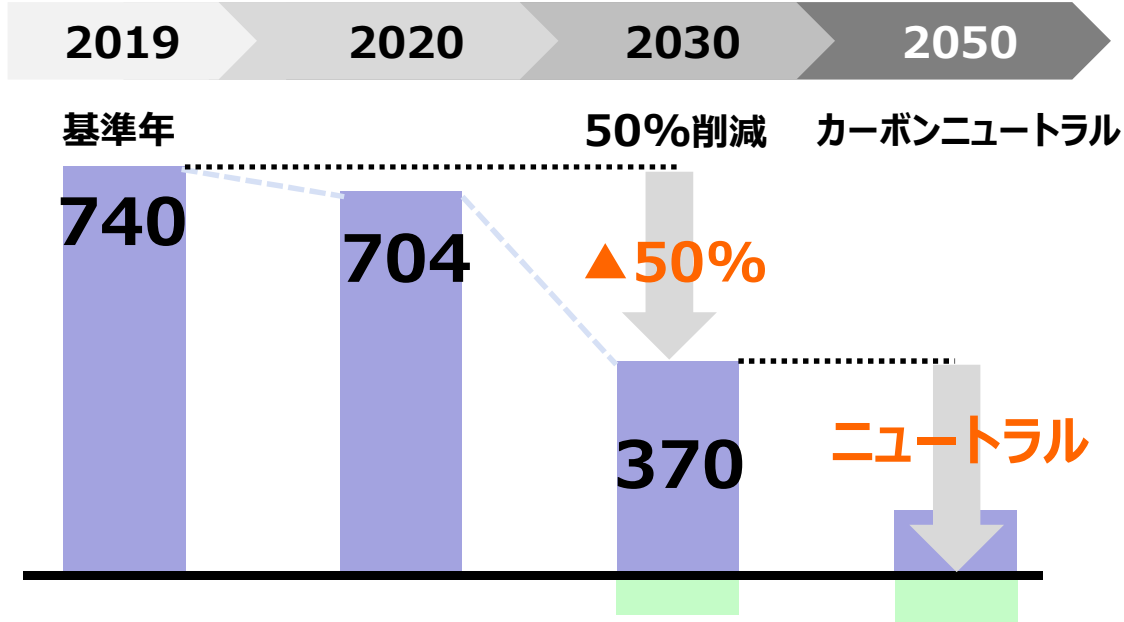


カーボンニュートラル実現への取り組み



カーボンニュートラル実現への取り組み

CO2換算排出量(千t-CO2)



2030年

温室効果ガス排出量を
2019年比で50%削減

2050年

カーボンニュートラルへ

CCUS (Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage) など

徹底的な省エネ・再エネ推進

生産プロセスや物流における
CO2排出削減

技術革新による排出量削減

再エネ由来のJ-クレジット活用



目次

I. 豊田通商について

II. 成長戦略

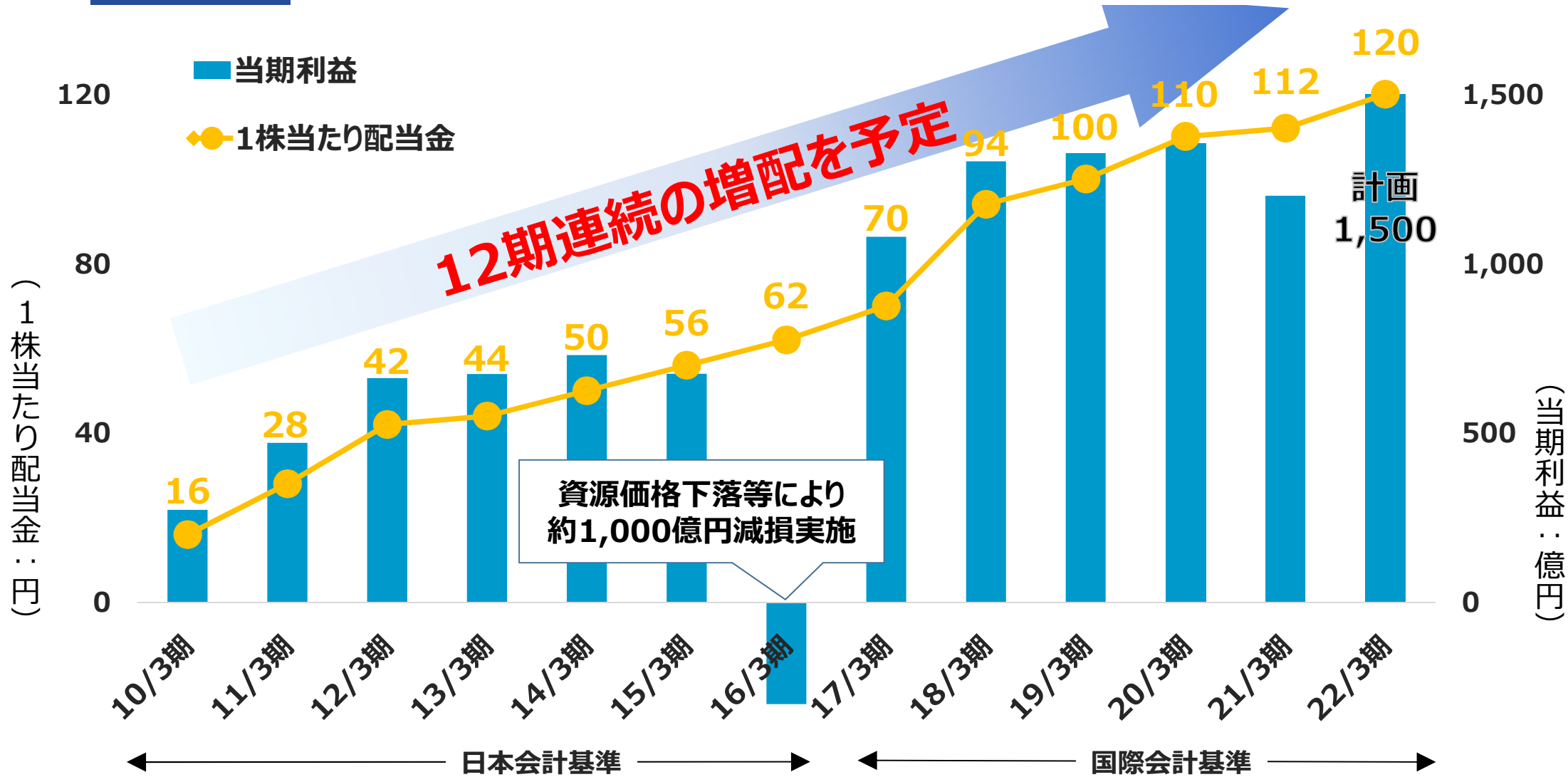
III. 安定性

IV. 補足

安定的な増配

株主還元方針

連結配当性向25%以上を基本方針とし、
安定的な配当の継続並びに1株当たりの配当の増額に努めて参ります



健全な財務状況を裏付ける、格付機関からの高い評価

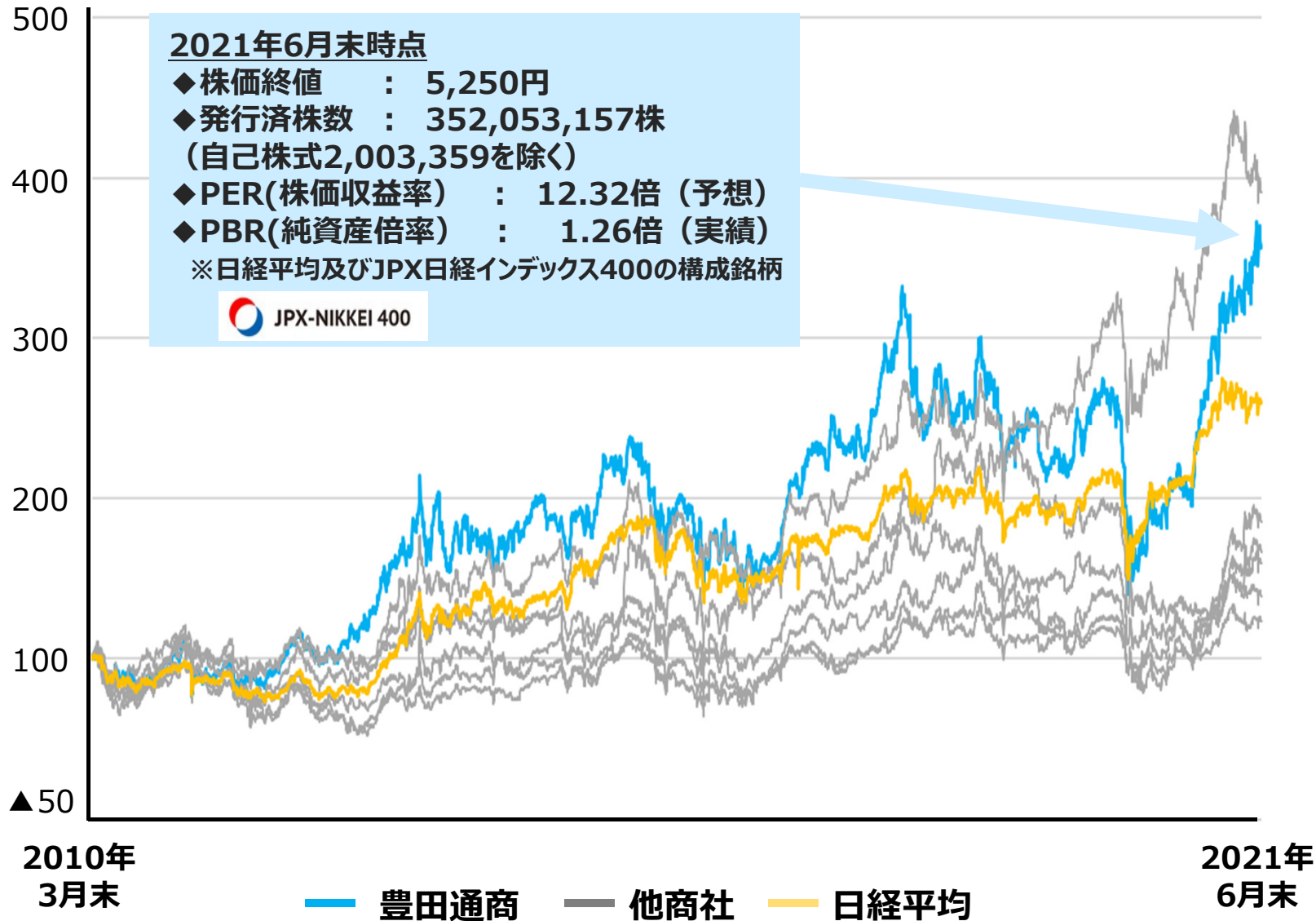
| 総合商社 業界 | EPS ※1 2021年3月末 実績 | S&P Global Ratings | MOODY'S | R&I |
|------------|--------------------------|-----------------------|--------------------------|----------------------|
| 豊田通商 | 382.5 | A (安定的) | A3 (安定的) | A+ (安定的) |
| A社 | 116.8 | A (安定的) | A2 (初"ティフ") | AA- (安定的) |
| B社 | 199.2 | A (安定的) | A3 (P)※2 (安定的) | AA- (安定的) |
| C社 | 269.8 | A (安定的) | A3 (安定的) | AA- (安定的) |
| D社 | ▲122.4 | BBB+ (安定的) | Baa1 (安定的) | A+ (安定的) |
| E社 | 127.5 | BBB (安定的) | Baa2 (安定的) | A (安定的) |
| F社 | 22.5 | BBB- (安定的) | — | BBB+ (安定的) |

※1 EPS(1株あたり利益)=当期利益÷発行済株式数

※2 発行体または金融商品の本格付が、格付に影響を与え得る条件の充足により変更される場合、予備格付を付与

2010年3月末以降の当社株価終値推移

＜2010年3月末を100とした場合の増減＞



アナリストの
当社目標株価
(レーティング)

A氏 : 5,470円
(中立)

B氏 : 5,400円
(中立)

C氏 : 6,950円
(買い)



目次

I. 豊田通商について

II. 成長戦略

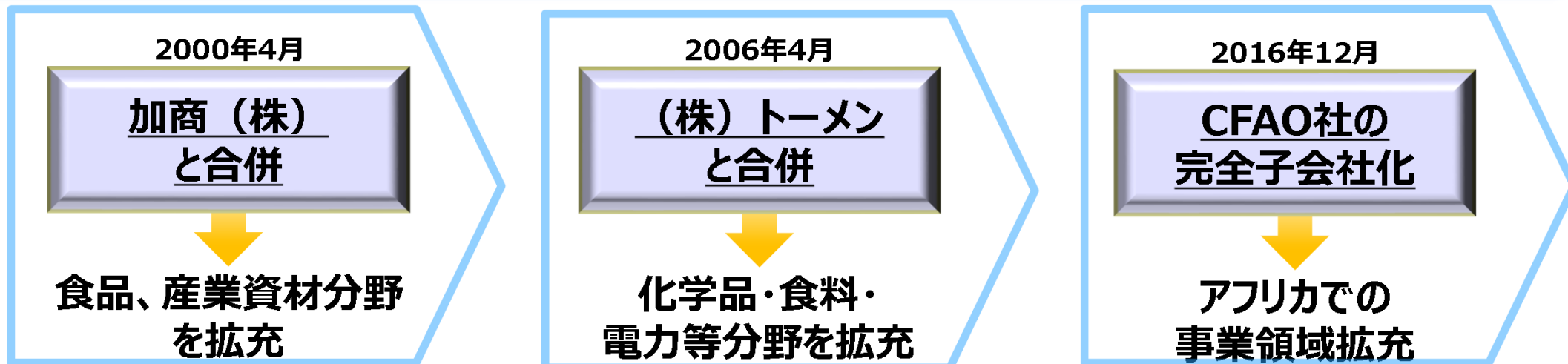
III. 安定性

IV. 補足

自動車バリューチェーン



戦略的にM&Aで足りたいものを補完



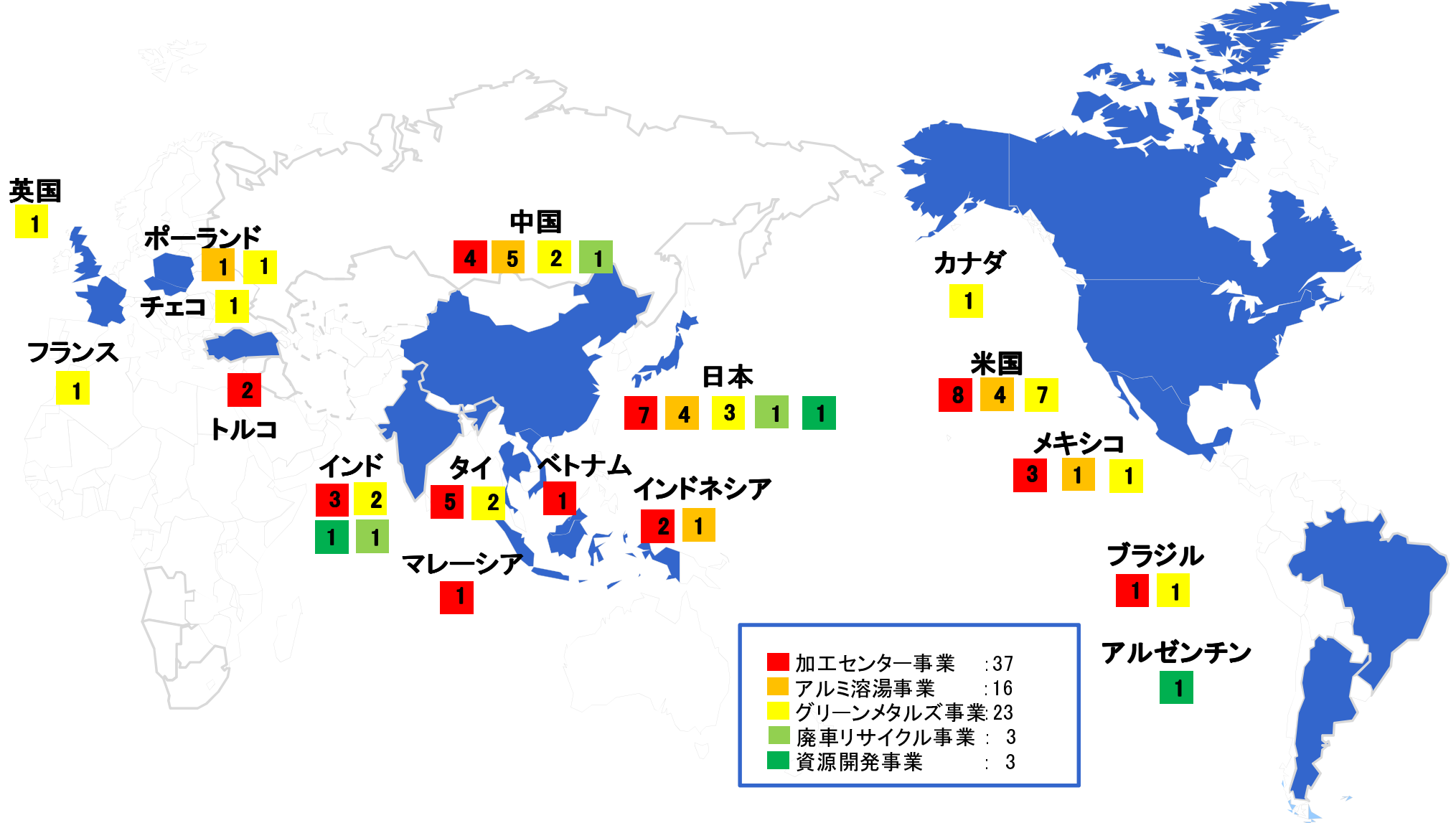
当社本部別概要

(単位：億円)

| 本部 | 事業内容 | 当期利益 | | |
|-------------------------|------------------------------------|--------|--------|--------|
| | | 19年3月期 | 20年3月期 | 21年3月期 |
| 金属 | 自動車鋼材、金属製品、 非鉄金属、金属資源 | 353 | 189 | 225 |
| グローバル部品・ ロジスティクス | 自動車構成部品、 物流事業、タイヤ組付け | 237 | 223 | 200 |
| 自動車 | 自動車等(二輪車、トラック、バス含)の 輸出・小売、販売周辺 | 227 | 197 | 151 |
| 機械・エネルギー・ プラントプロジェクト | 車輛生産設備、エネルギー、プラント、 各種機械 | 187 | 351 | 230 |
| 化学品・ エレクトロニクス | 化学品、合成樹脂、 エレクトロニクス | 184 | 227 | 272 |
| 食料・生活産業 | 穀物、食品、保険、 アパレル関連、介護・医療用品 | 17 | 58 | 82 |
| アフリカ | 自動車、ヘルスケア、消費財・生活産業 テクノロジー&エネルギー | 101 | 140 | 153 |
| 合計 | | 1,326 | 1,355 | 1,346 |

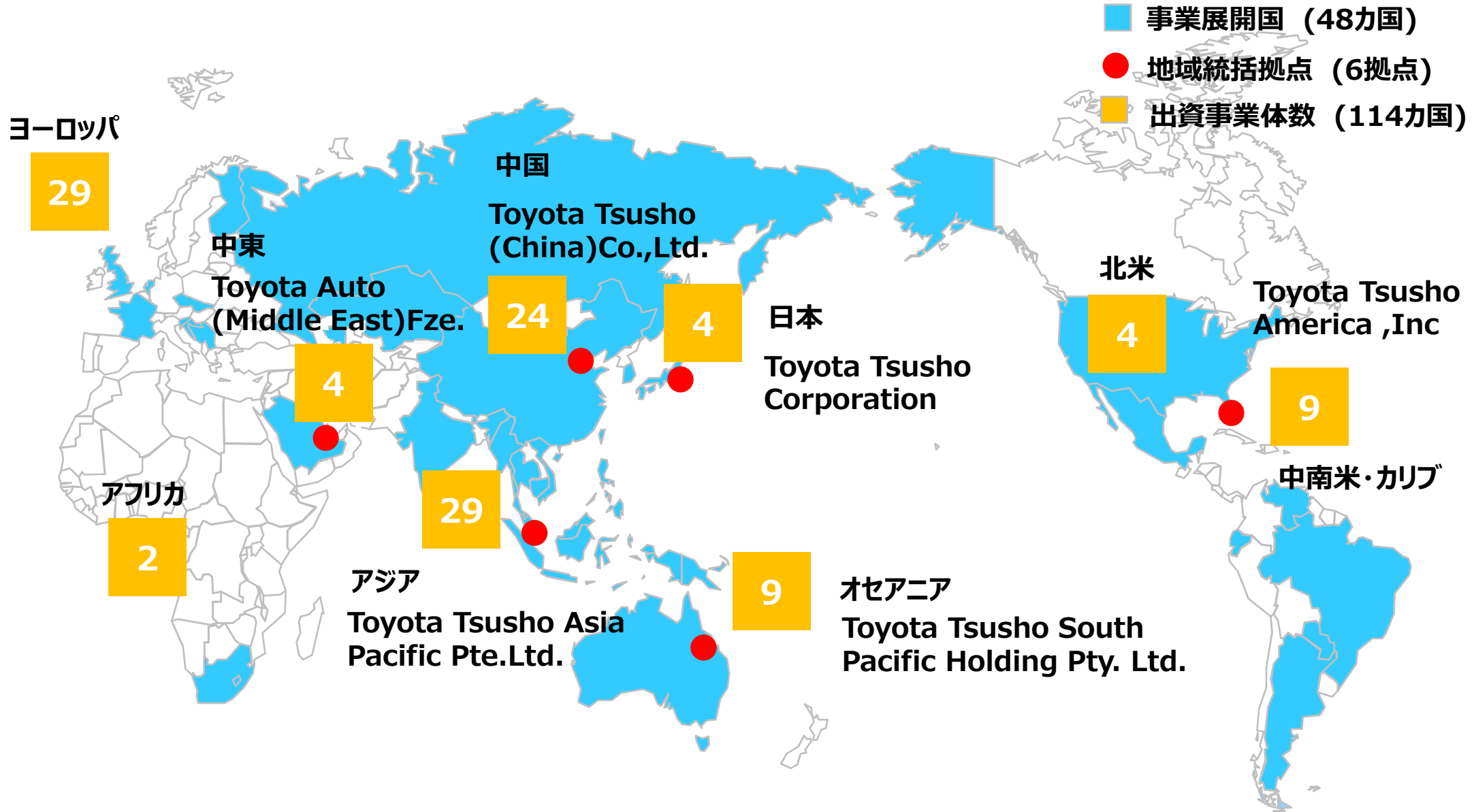
金属ビジネスの展開状況

<2021年3月末時点>



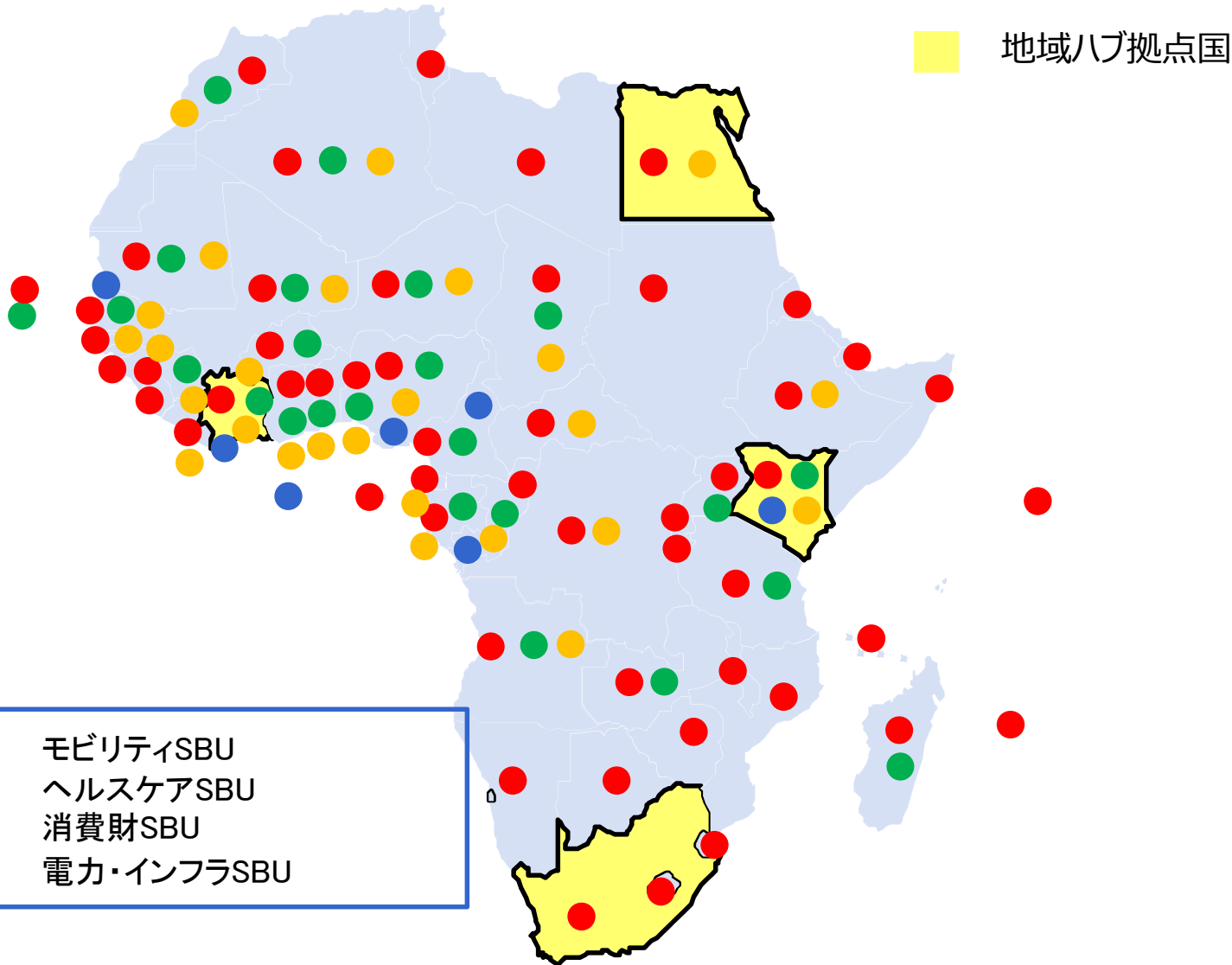
| | |
|--------------|------|
| ■ 加工センター事業 | : 37 |
| ■ アルミ溶湯事業 | : 16 |
| ■ グリーンメタルズ事業 | : 23 |
| ■ 廃車リサイクル事業 | : 3 |
| ■ 資源開発事業 | : 3 |

自動車ビジネスの展開状況



アフリカビジネスの展開状況

<2021年3月末時点>



● SRI（社会的責任投資）インデックスの組み入れ銘柄になっています



FTSE Blossom
Japan



FTSE4Good

2021 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

S&P/JPX
カーボン
エフィシエント
指数

● CDP(*)評価結果

- ・気候変動 : B
- ・ウォーター : B
- ・フォレスト (木材) : B
- ・フォレスト (パーム油) : B-
- ・フォレスト (大豆) : C



● 環境パフォーマンスデータ保証

当社グループは、エネルギー起源CO2
排出量・水使用量の一部について、
Lloyd's Register Quality
Assuranceによる保証を受けています。

(*)カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト (国際NGO)

過去10年間の財務サマリー

(単位：億円)

← 日本会計基準 国際会計基準 →

| | 12/3期 | 13/3期 | 14/3期 | 15/3期 | 16/3期 | 17/3期 | 18/3期 | 19/3期 | 20/3期 | 21/3期 |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 売上高/収益※ | 59,167 | 63,043 | 77,432 | 86,634 | 81,702 | 57,973 | 64,910 | 67,627 | 66,940 | 63,093 |
| 当期利益 | 662 | 674 | 730 | 675 | ▲437 | 1,079 | 1,302 | 1,326 | 1,355 | 1,346 |
| 総資産 | 28,374 | 35,923 | 40,727 | 45,336 | 39,521 | 42,120 | 43,100 | 44,414 | 45,452 | 52,280 |
| 資本 | 7,517 | 9,200 | 11,560 | 13,044 | 10,557 | 12,235 | 13,621 | 13,896 | 13,724 | 16,580 |
| ネット有利子負債 | 6,721 | 9,986 | 10,889 | 12,335 | 11,027 | 11,019 | 10,069 | 9,884 | 10,324 | 9,934 |
| 営業CF | 637 | 1,241 | 1,339 | 1,691 | 3,083 | 1,597 | 2,150 | 2,107 | 2,678 | 2,450 |
| ROE | 10.7% | 9.6% | 8.4% | 6.4% | ▲4.3% | 10.8% | 11.7% | 11.2% | 11.3% | 10.1% |
| ネットDER | 1.05倍 | 1.31倍 | 1.12倍 | 1.10倍 | 1.24倍 | 1.05倍 | 0.86倍 | 0.83倍 | 0.86倍 | 0.68倍 |

※日本会計基準においては売上高、国際会計基準では収益

投資家情報

＞ 経営メッセージ

＞ 個人投資家の皆様へ

- 個人投資家向け説明会

＞ 説明会資料

＞ 財務・業績ハイライト（連結）

＞ IRニュース

個人投資家の皆様へ

個人株主・投資家の皆様に豊田通商をより深くご理解いただけるよう、当社の戦略、業績、配当方針についてわかりやすくご紹介します。

豊田通商グループのサステナビリティ重要課題と重点分野（戦略）

豊田通商グループは当社グループにしかできない価値を提供し、ステークホルダーの皆様、そして社会にとってかけがえのない存在となるべく、社会課題に向き合い、解決していくことで持続的な成長を目指し、6つのサステナビリティ重要課題を設定しています。6つの重要課題には、会社の成長を支える土台と

豊田通商

で

検索

当社個人投資家HPへ是非アクセス下さい！

<https://www.toyota-tsusho.com/>



豊田通商株式会社 財務部 IR室
E-mail: ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com
Tel: 03-4306-8201 Fax: 03-4306-8811

- ◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社およびそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。
- ◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売却、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。